

令和2年9月28日

請 願 文 書 表

国際文化観光・スポーツ常任委員会

請願番号	22	受理年月日	2 . 9 . 18
件名	日本語教育の県下全域での展開実現に向けた施策についての請願		
請願者		紹介議員	
※請願者の個人情報については、個人情報保護のため、削除しています。		高橋 延幸 谷口 かずふみ 楠 梨恵子	
<p>1 請願の要旨</p> <p>県ご当局、市町村、かながわ国際交流財団が、日本語空白地域解消と共に、外国籍県民等が多く居住する地域での日本語学習支援者サポートにも努められることを要望します。</p> <p>2 請願の理由</p> <p>私たちは、国際言語文化アカデミアに様々なサポートをいただき、神奈川県下において外国籍県民等へ日本語学習支援を行っている、ボランティアであります。</p> <p>神奈川県におかれては、「かながわ国際施策推進指針」に幅広い協働と連携による平和な多文化共生社会の実現を掲げられ、施策として外国籍県民等の課題解決に向けた支援者研修の推進にも取り組まれていらっしゃいます。</p> <p>県ご当局は、「日本語教育の推進に関する法律」に基づき日本語教育を県全域に行き渡らせるご方針であり、「文化庁 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」を活用して、県施策「外国籍県民日本語教育推進事業」に取り組み、日本語空白地域解消の推進に努められていることに対しては、敬意を表すところであります。</p> <p>日本語空白地域解消の推進とともに、国際言語文化アカデミアで培われたノウハウや、ネットワークを活用して、各地域の実情に応じた日本語学習機会の提供、日本語教室、及び日本語学習支援ボランティアへのサポート強化を図られることは、重要であります。</p> <p>国際言語文化アカデミアの外国籍県民等支援事業で培われてきたノウハウや知見の中核となるものは、「ボランティア入門講座」ほかのボランティア養成講座群であります。</p> <p>しかし令和3年度以降、ボランティア養成講座群は開催されないと聞き及び、驚いております。そこで継続開催されないならば、我々学習支援者が納得出来るように、理由を明確にご説明されて、日本語学習支援者の不安や懸念を払拭されますように要望します。</p> <p>そしてボランティア養成講座群が廃止されるならば、それに代わる学習支援者サポートをどのようにお考えなのか具体的にご説明いただき、着実に実施されることを要望します。</p> <p>県ご当局、市町村、かながわ国際交流財団が、日本語空白地域解消と共に、外国籍県民等が多く居住する地域での日本語学習支援者サポートにも努められることを要望します。</p>			